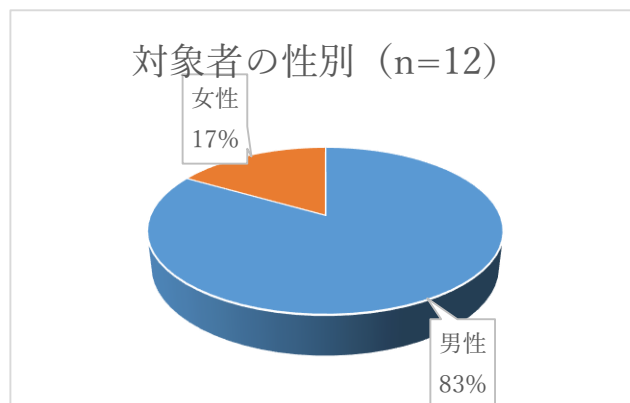
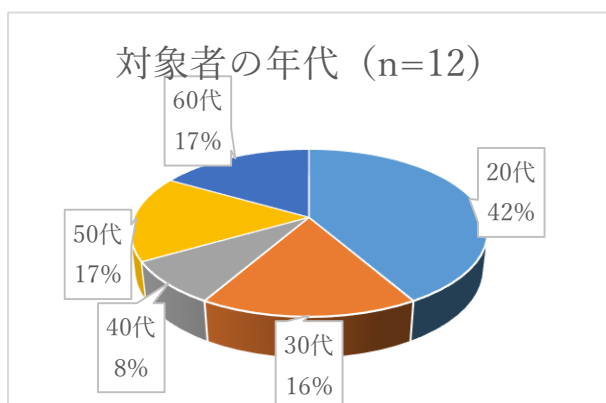


治療抵抗性統合失調症・クロザリル錠®（クロザピン）に関する調査

当院外来治療されておられるクロザピン服用患者に、クロザピン治療における満足感等のアンケート調査を行いました。

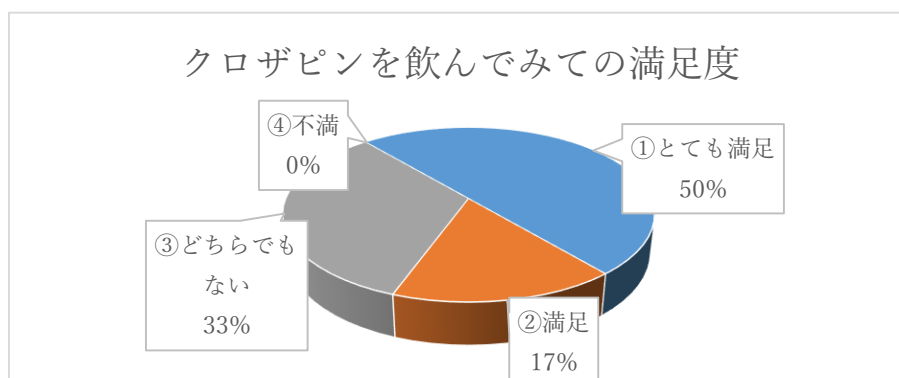
①アンケート調査における患者背景など

アンケートのご協力いただいた方は12名で男性が約8割でした。

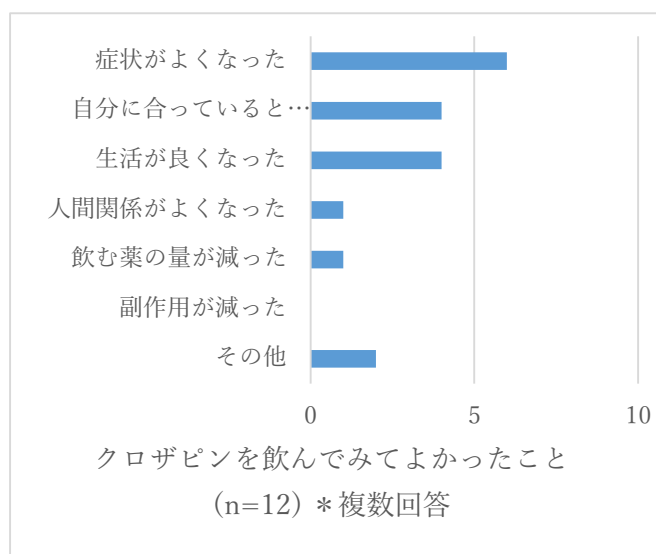
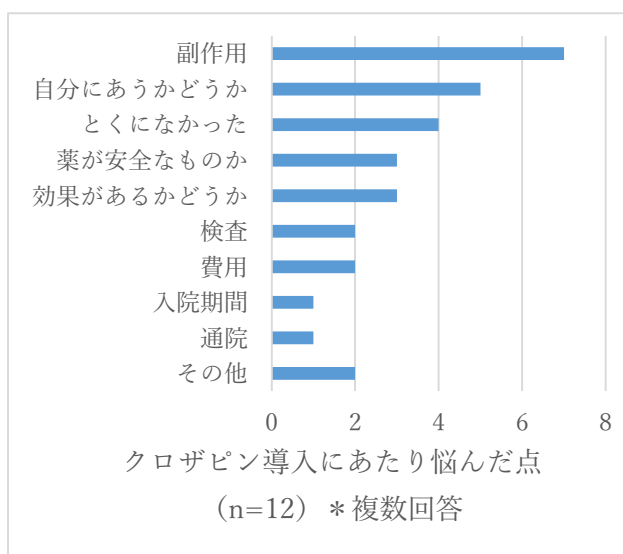


平均年齢：39.2歳，クロザピン服用量平均値：314.6 mg/日（Cp換算値：629.2 mg）

アンケートのお答えいただいた方の約7割がクロザピン治療に満足されておられました。



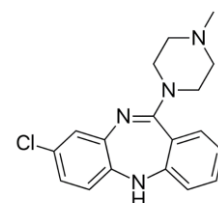
②クロザピン導入にあたって悩んだこと（複数回答）、クロザピンを服用してよかったこと（複数回答）



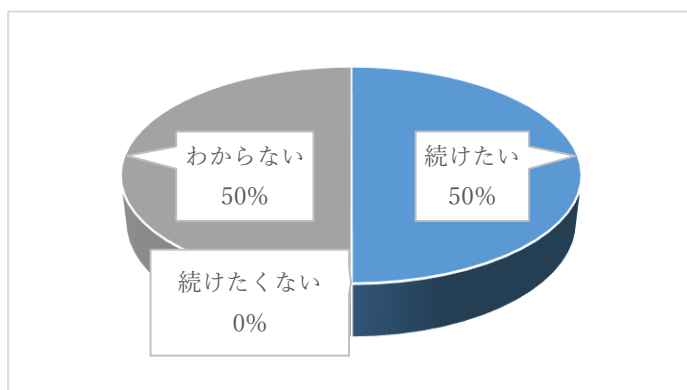
クロザピン治療を始めるにあたり、説明を受けて治療に同意するわけですが、やはり副作用を気にする方が多かったです。また服用してから、涎が多くなったという声も複数の方からいただきました。

薬物治療の有益性を損なわないように安全性の検証や有害事象の対処方法の説明を随時行っていかなければならないと感じました

クロザピンを服用して症状がよくなった、自分に合っているとお答えいただいた方が多数いらっしゃいました。生活がよくなったと感じられておられる方も多く、クロザピン治療はQOL向上に貢献できると感がられました。



③クロザリルを今後も飲み続けていきたいですか？



クロザピン治療に一定の好感触を得られておられる一方で、今後の治療については不安等があるのかクロザピン治療の継続についてはわからないとお答えいただいた方が半数いらっしゃいました。

治療の不安を解消しながら、その有用性をさらに実感していただけるようアドバイスを行っていく必要があると思われました。

★編集後記

実際に見たり聞いたりしてみないとわからないことがたくさんあります。今回はクロザピン服用に関するアンケート調査でした。アンケート結果から得られた患者さんの声に耳をこれからの薬物治療に生かせればと考えます。

